

令和8年度 第1回 曳馬小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年5月21日（木） 午後10時00分から11時30分
- 2 開催場所 曳馬小学校 多目的ホール
- 3 出席委員 飯尾忠弘、中村佐知枝、戸田京子、鈴木香代、山田佳乃
- 4 欠席委員 荒巻太枝子、川井啓介
- 5 オブザーバー 伊藤成明(曳馬協働センター)
- 6 学 校 藤井隆志（校長）、古橋孝文（教頭）、鈴木謙誌（主幹教諭・CS担当職員）、内堀邦子（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 内堀邦子（CSディレクター）
- 9 副会長の指名
司会から、副会長の選出について委員に意見を求めたところ、飯尾会長から荒巻委員を副会長に推挙する発言があり、全員異議なくこれを承認した。
- 10 議長の選出 司会から議長の選出について委員に意見を求めたところ、飯尾会長を推挙する発言があり、全員意義なくこれを承認した。
- 11 協議事項
 - (1) 「令和8年度 学校運営の基本方針」について（藤井隆志校長）
 - (2) 「いじめ防止のための基本方針」について（藤井隆志校長）
 - (3) 「夢育やらまいか事業」について（古橋孝文教頭）

12 会議記録

司会から、委員総数7人のうち5人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。オブザーバーとして、曳馬協働センターの伊藤成明さんに参加していただいた。

- ・ 浜松市学校運営協議会規則、委員の任期・役割・情報発信のあり方などを再確認した。（鈴木主幹教諭）

(1) 「令和8年度 学校運営の基本方針」について

議長の指示により、校長から別紙資料に基づき「学校運営基本方針」について以下の説明があった。

「やってみたい」を体現するために校長が4月の始業式やPTA総会向けに曳馬小学校オープニングムービー制作に挑戦した。

- ・ 学校運営の基本方針のキーワードは「のびやか」から目指す4つの姿：「自分らしく」「互いを認め合う」「やってみたい思い」「自ら動く」。
- ・ 非認知能力（自信・思いやり）を土台に、特別活動→教科学習へ主体性をつなげる。
- ・ キャリア教育の4つの力（良さを伸ばす・力を合わせる・課題を見つける・挑戦する）を重視。
- ・ ブログ発信を強化し、保護者との連携を深める。

委員から以下の発言があった。

- ・ 1年生を迎える会を参観し、「よろこびを作り出す力」を子供たちが体得していること

が伝わってきた。(飯尾会長)

- ・ 曳馬小のランドデザインが立体的になってわかりやすくなった。各学年がブログ作成をすることにより魅力的になった。学習指導について見えていないので具体的に知りたい。(戸田委員)

協議の結果、学校経営構想について、全員異議なく承認した。

(2)「いじめ防止のための基本方針」について

議長の指示により、校長から別紙資料に基づき「いじめ防止のための基本方針」について説明があった。

子供が「いやだ」と感じたことをいじめと認知する

いじめが多く報告されるのは2～3年生からで、人間関係が芽生え始める現れであるが、軽微な内容が多い。学年が上がると数が減り内容が重くなる傾向がある。

- ・ トラブル発生時は **原則その日のうちに保護者へ連絡**。
- ・ 本校独自のフローチャートを作成し、教職員の対応を統一。
- ・ 軽微な段階から相談できる体制を強化し、人間関係を学ばせていく。
- ・ 曳馬小のセーフティーネットの3本の柱「未然防止・早期発見・早期対処」
- ・ 嫌な気持ちを家庭に持ち越さない「早期発見・早期解決」

委員から以下の発言があった。

- ・ 親からいじめの連絡は入るのか。「いじめをした子とその親のケアはしているのか？いじめをする子供の背景を考え、ケアをしてほしい。(中村委員)
- ・ 先生は授業の他にいじめ対応、授業研究、ブログ作成など多岐にわたっている。ワークライフバランスをとって働いてほしい。(山田委員)

協議の結果、いじめ防止基本方針について全員意義なくこれを承認した。

(3)「夢育やらまいか事業」について(古橋教頭)

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき「夢育やらまいか事業」について説明があった。

- ・ 地域連携を目的とした予算の適正執行を報告。
- ・ 地域連携表の作成、ボランティアへの飲料費などに使用。

夢育やらまいか事業について、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

学校支援活動について、協力依頼の説明があった。

- ・ 学習支援(家庭科・算数・書写)、図書整備、環境整備、クラブ活動などを想定。
- ・ 3月にボランティア募集案内を配付し、新年度からスムーズに開始している。

昨年度の活動報告(飯尾会長)

情報発信の課題、協議会の自己評価、支援活動の進捗などを共有。

運営協議会活用、学校課題の研修があり、教職員の働き方改革についても学んだ。

次回会議は、令和8年7月24日（木）午後2時00分から多目的ホールで開催する旨の報告があった。